

レジメンスケジュール

診療科	呼吸器内科
適応	小細胞肺癌
レジメン	肺NGT療法

申請・改訂日	2013年5月
備考	

クール関連	
-------	--

使用した臨床データ がん化学療法レジメンハンドブック、添付文書

全クール																			
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day2	day3	day4	day5	day21
①		デキサメタゾン注	3.3mg	メイン	15分		○	○	○	○	○								
		生理食塩液	100mL				○	○	○	○	○								
②	○	ノギテカン	1mg/m2	メイン	30分	最大1.2mg/m2まで	○	○	○	○	○								終了
		生理食塩液	100mL																
③		生理食塩液	50mL	メイン	全開	フラッシュ用	○	○	○	○	○								

ノギテカン投与量	
1段階増量	1.2mg/m2/日
初回投与量	1.0mg/m2/日
1段階減量	0.8mg/m2/日

投与開始基準

ノギテカン(肺癌)	
項目	程度
初回投与時	白血球数4000/mm ³ 以上12000/mm ³ 以下、血小板数100000/mm ³ 以上、ヘモグロビン値9.5g/dL以上
2回目以降	白血球数4000/mm ³ 以上、血小板数100000/mm ³ 以上

減量・中止基準

ノギテカン(肺癌)		
副作用	程度	対処法
白血球減少	最低値が1000/mm ³ 未満の場合	次コースの投与量を0.8mg/m ² に1段階減量する
血小板減少	最低値が30000/mm ³ 未満の場合	次コースの投与量を0.8mg/m ² に1段階減量する
腎機能低下	Ccr=20～39mL/minの場合	投与量を初回投与量の半量にする
	Ccr=20mL/min未満の場合	禁忌

増量基準

ノギテカン(肺癌)		
項目	程度	対処法
白血球数	最低値が2000/mm ³ 以上の場合	次コースの投与量を1.2mg/m ² に増量できる
血小板数	最低値が50000/mm ³ 以上の場合	次コースの投与量を1.2mg/m ² に増量できる